



# 大井第一小学校

同窓会 会報17号

発行責任者 大野 正恒 2015年4月



開校130周年同窓会の模様

平成17年11月26日

大井第一小学校体育館にて開催

## 祝 大井第一小学校開校140周年

### 記念同窓会

日時：平成27年11月28日（土）午後2時～4時  
会場：JR大井町駅前 「まじゅりあん」

#### 大井第一小学校に着任して

副校長 木村 巳典



大井第一小学校に着任して一年が経とうとしております。品川区の教員になって十九年になりますが、大井第一小学校は常に品川区のトップに立つ名門校であり、他校に勤務する私にとっては憧れの学校でありました。副校長として、百四十年の伝統を紡ぐ教育活動の一端を担わせていただいたことは、大変光栄なことと嬉しく思いつつ、その責任の重さを感じております。

さて、同窓会の皆様には、学校にどんな思い出の場所や思い出の風景が  
おありでしょうか。教室の窓から聞こえてくる歌声、先生の質問に「はい。」と答える意欲あふれる姿、汗

いっばいに校庭を走り回った遠い夏の日……。皆様のお心の中に、大井第一小学校の思い出のページが刻まれていることと思います。

私の好きな場所の一つは屋上です。昨年度から、地域の子どもたちを大切に見守る場所の旗印として校旗を屋上に掲揚することに致しました。校旗掲揚のために、朝晩、屋上にあがります。本校は高台にありますから、三百六十度のパノラマ、空は広く遙かに広がっています。雲の形は日によって異なり、先人が名づけた「鯛雲」、「鱗雲」とはこの雲のことなのだと思ひます。また、夕焼けも美しく、刻々と変化する色合いから「茜色」、「薄紅」、「朱色」等、日本の伝統の色を堪能することができます。そして、空の色にみとれていくうちに陽が落ちますと、東の空に羽田への着陸を待つ飛行機のヘッドライトが規則正しく明るく瞬く様子が目に飛び込んでまいります。限りなく広い空にあたかも道があるかのように次々と並ぶヘッドライトは人が創り上げた科学の粋そのものと、感動いたします。

屋上でのひと時、人の力の及ぶべくもない自然の広がり、人が学ぶことよって創り出してきた科学の世界の素晴らしさを感じながら、子どもたちに心震える森羅万象の豊かさを伝え、限らない未来を創り出す力を導いていくのが私たち教員の役目、「日々精進」と心新たにする毎日です。



# 開校140周年記念同窓会を

## 行います

同窓会会長 大野 正恒

我が母校は明治8年5月15日に開校して以来、今年で140周年を迎えることになりました。品川区内でも3番目に歴史のある小学校です。卒業生は一人を超え、今でも毎年140名程の卒業生を輩出しており、伝統校の校風は脈々と受け継がれています。

今年が節目の年として、同窓会主催の記念祝賀会を開催します。同窓生の皆様、多数の出席をお願いいたします。10年に一度の祝賀会です。同窓生同士の絆を確かめ合いましょよう！

日時 平成27年11月28日(土) 14時～16時

場所 JR大井町駅前

きゅりあん7Fイベントホール

当日の内容は、現在企画中です。大井第一の140周年の歴史を振り返りながら、恩師や同期と語らい旧交を温められる楽しい一時にしたいと考えています。一人では参加しにくいと考えておられる方もいらつしやるかもしれません、安心してご参加ください。また、この際、同期会やクラス会を企画しようと思われている方は、同窓会事務局までご連絡いただければ、連絡先などのサポートをさせていただきます。

\*祝賀会の詳細案内および出席確認は別途9月頃郵送させていただきます。

(開校140周年事業準備委員会)

# 心に残る日々

旧教職員 昭和35年～43年

植竹 サク

1、秋季大運動会

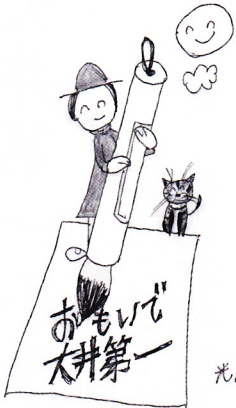
朝礼台から教師の「気をつけ」の号令が澄みきった校庭に響くと、一八〇〇名の児童は誰一人動く者、話をする者もなく、その緊張に漲る瞬間、又、4・5・6年女子による校歌のダンスも見事でした。

2、目黒の国立自然園での理科学習  
江戸時代からの大木・下草・池・小川・木の実・落葉・小鳥・小動物・季節の折々の変化等、貴重な経験学習でした。

「大井第一小学校同窓会」のますますのご活躍ご発展を心からおよろこび申しあげます。

大井第一小学校在任中は、他校では得られない貴重な経験を、今改めて思い出し、なつかしく、又、有難く思っております。

おかげ様で私は本年85才になりますが、学芸大の先生の依頼により、書道専門学校で書の指導に日々を過ごしております。



# 開校140周年記念特集 懐かしい先生方から

会報委員会では、所在が判明している旧教職員の五十音順で第一弾として初めの三分の一の皆様に、大井第一小学校での☆在職中の思い出と★近況を伺いました。本号から3回に渡り連続して掲載する予定です。

前校長 平成19～21年 青木 哲男

☆小中一貫教育で伊藤学園との連携や協力・交流を深めたこと。  
☆移動教室や林間学校で子ども達とハイキングや東照宮見学をしたこと。

★一般財団法人・学校教育研究所に勤務しております。

旧教職員 昭和37～51年 阿部 和美

★体調をくずして何する気力をなくした毎日です。(代筆)

旧教職員 平成6～15年 飯島 朋子

☆花が咲き実がなり蝶が舞うという季節のうつろいに、ひとりひとり顔が思い出されます。

★世界が(もちろん日本が)平和であることを願いつつ日々をすごしております。

★産後支援ヘルパー・ファミリーサポート会員として、声がかかると、お子さん方との出合いを楽しんでいます。

旧教職員 昭和42～49年 石川 純子

☆教員生活のスタートが大井第一です。先輩の先生方からいろいろ教えて頂き、毎日が新鮮でした。一番の思い出は運動会です。松竹梅月雪花までクラスがあり、児童は1,000人以上、校舎も保護者席になりました。6年生は鼓笛隊を組んで入場。演奏しながら行進や隊列変化は大変でしたが、みんなよくがんばりました。

★国営昭和記念公園が近くにあり、毎週、その中のハーブ園でのボランティア活動に参加しています。緑豊かな公園で、植物達に元気をもらっています。



旧教職員 昭和42～45年 井上 摩尼子

☆海老根校長先生が子ども達が登校する前に、校庭や校舎のそばの植え込みの掃除をしていらつしやうた姿ははつきり覚えています。

★市のボラ協の活動に加わったり、視覚障害の方達のために音声訳を続けています。

★茶道・テニス・歌や孫育て。



旧教職員 昭和52〜55年

植原 喜代美



★校庭に季節ごとに咲く花々、特に秋の菊はきれいでした。  
★元気に過ごしています。

旧教職員 昭和59〜平成元年

大島 浩美

★新卒で大井第一小にお世話になりました。先輩の先生方に優しくご指導いただき、本当に楽しい毎日でした。  
★杉並区立荻窪小学校に在職中です。おかげ様で何とか元気に仕事を続けております。

旧教職員 昭和43〜54年

岡田 明子

★「先生」になりたくて…希望が叶ったスタート校です。毎日が楽しく、真剣でした。若さ故に失敗も多く、子どもと対等な目線でけんかしたり、笑ったり、遊んだり。先輩の先生方にアドバイスを頂きながら、研究や工夫をし、授業や学級経営に取り組んだ充実した生活でした。

旧教職員 平成13〜18年

荻久保 剛正

★5年担任、専科、低学年担任として過ごした5年間。初めての1年生を迎えての入学式、2度目の入学式、子ども達と過ごした全ての時間が、今でも懐かしく思い出されます。

★現在は、小平市立第七小学校で副校長として、子ども達の楽しい毎日を職員と共に作りだしています。

旧教職員 昭和50〜61年

白田 俊夫

★100周年行事・理科研究発表会・桐の木の倒木。  
★110周年関連、品川用水の調査、劇を演じた。  
★ポートランド視察団の来校、パレード。

元教頭 昭和53〜58年

大野 福三郎

★品川区よりポートランド姉妹校ジヤク小へ派遣されたこと。  
★少年サッカー大井第一チーム（大一ファイツ）が品川区で度々優勝したこと。

★大井第一小をスタートに山王小（囑託）で現場を離れました。

★教職にある娘の手伝いに保育園に孫を迎えに行ったり、夫とハイキングや温泉めぐり、友人との食事会や中学同期会のゴルフ、大井第一小の先生方とカラオケを楽しんでいます。

旧教職員 平成13〜18年

小野寺 千恵子

★周年行事・入学式・卒業式  
★96歳の母親の看護（家で）

★子ども国全校遠足（雨の中出発、電車発車時刻の誤り）

★大田区立馬込小学校講師（週3回）

★ポートランド視察団の来校、パレード。

★子ども国全校遠足（雨の中出発、電車発車時刻の誤り）

★大田区立馬込小学校講師（週3回）

旧教職員 平成6〜14年

大崎 尚美

★在職中に結婚・出産（2人）を経験しました。多くの皆様に支えられ働いたことを思い出します。

★5年程前に退職し、現在は、非常勤講師として時間にゆとりをもつて働いております。体力的にも精神的にも、今の自分に丁度良い働き方となり、仕事に家庭に充実して過ごしています。



旧教職員 昭和41〜45年

岡田 守弘

★事務職として勤務しました。  
★先生方や保護者の方々、子ども達と放課後遊んだこと。遠足や林間学校等付き添いで行ったことが楽しい思い出として残っています。

旧教職員 昭和32〜42年

勝又 富美江

★楽しく良い思い出ばかりです。子ども達にめぐまれ、理解力のあるお母様達にめぐまれ、松竹梅月雪花星等のめずらしい級名。先生方には、常に啓蒙され、女子の先生方は仲良く。  
★出産も二度ありましたが、仲良く教えたり教えられたり、日々楽しく過ごしました。補習授業で7時頃まで教えた事も忘れられない事です。

旧教職員 平成9〜14年

小川 佳

★地域・PTAの方々の菊づくりにすばらしいと思った。

★仕事を終わり、好きなように暮らしています。

★職を辞してもう30年になろうとしています。子ども二人は離れておりますが、最近、22歳の孫をあずかっています。友にめぐまれ、水墨画など描いております。



旧教職員 昭和46〜49年

香取 勝久

☆事務職員として3年間勤務しましたが、社会人として初めての職場だったので懐かしい思い出ばかりです。  
★東京都（農林部・金融部・商工部）を早期退職した後、事業活動で社会の変化に対応したいと頑張っています。

旧教職員 昭和63〜平成5年

金澤 壽雄

☆シャッター事件（5人目の人工呼吸蘇生）  
☆クラス全員で水になれ、水中で目が開けられたプール。  
☆楽しい給食、毎日完食（ご飯をおいしく食べられる工夫）  
☆理科室・準備室の窓を開け、光と空気を入れた作業（ついでに床ばりをしてもらったこと）  
★海の生物の出す粘液を調査して、薬分解明に老いた頭を使って、万分之一の奉仕の手伝い（ジャマ？）をしています。

旧教職員 平成13〜19年

兼元 富美子

☆養護教諭として勤務していましたが、最高875名の子ども達が大規模校で、一人で頑張ってこまいしながら仕事をしてきた日々がとても懐かしいです。  
★今年度、目黒区より大田区の学校に移動して、とまどいながらも毎日忙しく過ごしています。

旧教職員 昭和43〜50年

栢木 昭典

☆木造校舎↓鉄筋校舎の工事が大変な時でした。  
☆開校100周年の式典を盛大にあげた事懐かしいです。  
★住居が九十九里浜に近いもので海釣りに出かけていたが、高齢になり出漁できず、連日犬の散歩や碁の同好会に入り楽しんでいる現在です。

旧教職員 昭和32〜44年

北川 菅雄

☆アジア東京大会に武井先生・鈴木先生・村田先生と共に「エキシビジョン」で出場。  
☆昭和34年「鼓笛隊」編成、「トワリングバトン部」も編成。校外で演奏。  
☆1964年、「東京オリンピック」に聖火リレー歓迎で国立競技場に5・6年生が出演。キングレコードのジャケットに採用される。  
☆開校90周年記念式典。



☆理科都研 究指定校で「新指導要領」を発表。  
☆品川区科学センターを開始。  
☆校門右に「岩石園」を造る。  
（新聞に載る）

☆4年松組担任時「自転車運転免許証」発行で、日本初だと新聞に写真入りで掲載される。  
☆現在港区長「武井雅昭」君在籍。  
☆東京オリンピックに「鼓笛」出場記念に「聖火リレー用トーチ」を授与される。

☆現在の「運動会の歌」を児童全員から募集、6雪の「宮本美津子」さん作詞作曲を「佐治恒夫」先生に選出していただく。  
★国で指定された薬の効かない難病「多系統萎縮症」に罹り、歩行困難・声帯異状・発音異状・手足の震え・むくみ等で「リハビリ中」。

★他に、旧原小学校同窓会会長、都退職公務員連盟品川支部長、地元町会副会長等（協力が困難になり、退任願を提出中）現81歳

旧教職員 昭和49〜61年

木部 貞子

★現在、介護度4。自宅で介護士の世話になっております。歩行困難です。同窓会のご発展をお祈りしています。（夫代筆）

旧教職員 昭和54〜58年

倉本 薫子

☆大一小に転入した当時、校庭に大きな桐の木があり、花を咲かせておりました。いくつかの花を拾い押し花にして大切にしています。

☆組名がめずらしかった。  
☆保護者の方々が教育熱心でした。  
★87歳です。中学校の教師をしている娘夫婦との3人暮らしです。  
★楽しみ乍ら家事手伝いをしていきます。

★週3回のプール、週1回コーラス、時々映画を観たり友人と食事をしたりと元気に過ごしております。

元校長 平成2〜8年

栗田 敦子

☆開校120周年を開催するに当たり、同窓会・PTAのお力添えを頂き、「杜の哲学者」を建立させていただきました。忘れられません。  
☆教員の指導力向上と児童の学ぶ力を育むため、研究発表会（理科・生活科）を行い、体育館を埋めつ





くす程の教育関係者が来校されま  
した。

いづれも同窓会・PTAの協力が  
あったればこそのことです。

★今日の体調に気を配りながら、読  
書の他、太極拳を習い、新しい友  
人と語りあい、おかげさまの力を  
いただいで生活しております。

元校長 昭和54～59年  
黒田 彦治

☆品川区の校長会長で活躍したこと。  
研究授業を行ったことや少年サッ  
カー(品川区)に力を入れた。そ  
して、米国メイン州ポートランド  
市と品川区が姉妹都市の式典を  
やったこと。

★現在は、認知症のみで、要介護1  
で、週に2回デイ・サービスに行っ  
ています。ほとんど寝ています。  
歩けませんが、体力的に外へ行けま  
せん。(代筆 長男 黒田昌紀)

元校長 平成17～19年  
桑野 貴文

☆2年間の在籍でしたが、着任した  
年に130周年式典があり、凛とした  
態度で儀式に臨んだ児童の姿や、  
様々な年度の同窓の皆さんが多く  
集まった絆の強い祝賀会の様子が  
思い出されます。また、耐震補強  
に伴い校舎を淡いパステルグリー  
ンにしたこと、音楽親子鑑賞教室  
で郵政オーケストラを招聘したこ  
と、不審者対策で毎日学校近辺  
を見回ったこと、「ふらっと会」の

皆さんの菊作りと学校への想いに  
感激したことなども心に残ってい  
ます。

★江戸川区で4年間校長を務め、都  
の教職員表彰を受けた後、26年3  
月に定年退職。現在、江戸川区教  
育委員会で学校経営支援に従事し  
ています。

旧教職員 昭和52～57年  
小泉 恵子(旧姓 大道)

☆「走れメロス」の劇を体育館で行っ  
たこと。

☆運動会でダンス中まで応援してし  
まったり、はりきり過ぎて、いろ  
いろ失敗したこと。

☆バレーボールクラブも頑張りました。  
た。

★現在は千葉県で講師としていろい  
ろな経験をさせてもらっていま  
す。

★もうすぐ、孫も3人目が生まれま  
すので引退かなとも思っていま  
す。

★ずっと続けてきた茶道も深められ  
たらいいと思います。

元校長 平成8～13年  
兒玉 潔夫

☆校門で子ども達と朝の挨拶を交わ  
したこと。

☆先生達とビオトープを作ったこと。  
☆学校の屋上で、しし座流星群観望  
会を行ったこと。

★大井第一小を退職後、私学に8年  
勤務し、現在は、同じ系列の教育  
研究所の非常勤をしています。  
開校140周年の成功を祈っています。

沢山の先生方にご協力を頂きまし  
たこと御礼申し上げます。心温まる  
エピソードや思い出を有難うござい  
ました。紙面の都合上、多少編集さ  
せて頂きましたことをここにお詫び  
申しあげます。(編集委員)



### 物故者

平成26年8月15日逝去

安田 宣男 先生

(昭和24年～34年)

平成26年10月4日逝去

笹岡 文男 先生

(昭和29年～40年)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 平成26年度の教職員の移動

### I 退職

主任教諭 山下真理子

### II 転出

副校長 辻松 康晴

(品川区立八潮学園へ)

主任教諭 松岡裕一郎

(品川区立鈴ヶ森小学校へ)

教諭 岡田 舞

(江戸川区立下鎌田西小学校へ)

教諭 鶴 枝美

(千代田区立富士見小学校へ)

教諭 喜多 洋徳

(中野区立武蔵台小学校へ)

教諭 請地 成元

(中野区立武蔵台小学校へ)

すまいるスクール

鳥谷 弘生

(品川区立立会小学校へ)

\*\*\*\*\*

## 平成25年度の児童の活躍

平成25年度世界児童画展

日本美術協会連合賞

5年(現6年)月組

小山 瑞生

\*公表が平成25年度末であったため  
に、一年遅れの掲載となりました。  
おめでとうございました。今後も、  
素晴らしい作品を期待しています。



# 同期会・クラス会報告

## 米寿を祝う同期会

昭和14年竹組卒 津田 照通

毎年、母校の開校記念日（5月15日）に行ってきた我々昭和14年卒の同期会は、今年は「米寿を祝う同期会」と銘打って最後の同期会を開催しました。

男性8名、女性7名。中には、介護のためご主人同伴の方や、今年も神戸から遙々参加された木下博史君。毎年ご家族連れで札幌から上京される阿部久美子さん。娘さんに送り迎えをして貰って出席の田地野雅子さん等々、皆さん頑張つてこの会を続けてきました。



私もそれに応え、その思い出を残す意味で、毎年、小冊子を作り欠席の方々にまで配布して参りました。「米寿を最後の同期会にしよう」と

決めて今日まで頑張つて来たことは我々の大きな誇りであり、長い人生で忘れられない喜びとなりました。同時に私達は今日まで、同窓会会費の納入、寄付にも協力を惜しまず、その額は常にトップの座を維持して参りました。これは長年、同窓会会長を務めて来た私に対する援護射撃であったことと深く感謝していません。今後この記録が破られることはないでしょう。

今回はサプライズもありました。未だ現役で三味線のお師匠さんをして白井文子さんが、三味線持参で懐かしい歌を披露してくれました。みんな手拍子、合いの手を入れ、歌を口ずさみ大変な盛り上がりでした。この白井文子さんは戦時中、大井第一小学校児童の疎開先で保母として風退治やおねしょの後始末に大活躍された方です。昭和22年頃の卒業生には懐かしい「疎開先のお母さん」です。

来年は、開校140周年記念の同窓会で会うことを誓つて散会しました。

## 昭和16年卒松竹梅雪同期会

昭和16年松組卒 宮内 利雄

平成26年5月21日午前11時30分より、大森駅東口「喫茶マーメゾン」にて開催しました。

さて、同期会当日の天候は、前夜からの雨もやや上がり霧雨が降つたり止んだり、だが私共翁・媪にとつて外出を憚るに充分な理由になるので参加者は別途写真の如く、9名に

すぎなかつた。

会は主として、クラス毎に集まつて、昔話に終止するのが常であるが、今回は幹事さんの「来年は、この会の会員の大半が数え年で88歳になるので、例年に増して盛大な会にしたのですが」との発言があり全員異議なく賛成し、後日、日時・場所等の打ち合わせを行うことにして本日は解散した。



昭和16年卒業の皆様、この拙文を読まれたか、クラスの幹事さんからの連絡を受けられたら、是非ご参加頂きたいと存じます。

## 昭和27年卒クラス会

昭和27年竹組卒 曾山 高光

大井第一小27年卒のクラス会を開催しましたのでお知らせいたします。

日時 平成26年6月25日  
場所 品川 さくらタワー内 「高輪七軒茶屋」

担任の神崎先生が2004年に亡くなられてからは不定期にクラス会を開催してました。2009年世話人会を設立し大井町でクラス会を開催し、会食後母校を訪ねて現在

ある「タブの木」をバックに記念撮影をしました。その後は定期的に開催しようということですが今年も開催しました。逝去者（7名）住所不明者（25名）を除き31名に開催通知を出しましたが、今年の参加者は16名でした。



ここ二年に起きたことを中心に、当然昔話も加わり賑やかに談笑し二次会のお茶会も含めて楽しい一日でした。今回初めて同窓会ニュースに投稿させていただきます。

## 昭和32年卒同期会開催

昭和32年梅組卒 飯島 智

私達は、4年前に5クラス全員集合の同期会を初めて開催しましたが、今年はずいぶん70歳になりましたので、11月8日土曜日、11時30分から故広瀬和子さんの実家「割烹、とんかつひろせ」で、「古希の会」と銘打つた同期会を開きました。

はじめに住所が判明している95名全員に案内を出し、78名の返信がありました。



当日、遠くは長野、山梨、千葉、神奈川等からの方々も含め27名の出席がありました。用事が重なりやむを得ず欠席された方も多く、少し残念ですが当初予定した人数には達しませんでした。

会は、進行役の山田さんより亡くなられた方々への黙とうで始まり、出席者全員の近況報告と欠席者から寄せられた葉書の添え書き披露へと進みました。

まだ現役で活躍中、ボランティアで地元で貢献している、趣味で充実した日を送っている、アルバイトで働いている等、様々な報告がありました。

さらに、「こんなに楽しい会ならもっと早く参加すればよかったわ」とおっしゃる方や、卒業以来初めて顔を合わす方もいて、席を移動し



大井第一小学校昭和32年卒 古希の会 平成26年11月8日(於 ひろせ)

つつ昔話に花が咲き、懐かしいあの頃の笑顔に戻っての賑わいでした。いつも感じるのは、皆さん優しく「場」を楽しむ技を心得ており、同

期生っていいな、大井第一小学校っていいな、という思いです。

2年ごとに行われたクラス替えのお陰でか、皆すぐにタイムスリップして大いに盛り上がりました。

あつという間の2時間で、皆さん別れがたく、さらに二次会、三次会へと元氣いっぱい続けました。最後にそれぞれが協力し合って素敵な会になったことを有難く思いつつ、来年の同窓会14周年行事の成功を祈りたいと思います。

### 竹の子会クラス会

昭和35年竹組卒

大井 正男  
東山 周子

大井第一小学校を卒業して早くも半世紀以上になりましたが、私たちのクラスは還暦を過ぎてから、毎年、竹の子会(クラス会名)を開催しています。去年まではいろいろなところで食事会の形式でクラス会を開催してきましたが、本年は私たちの恩師である松崎濤子先生のご紹介をいただき、10月19日、「同窓生の集い」

後、屋形船での開催となりました。船宿は先生の台場小学校の教え子の関係で紹介していただいたところ、とてもサービスがよく、一同、大満足でした。そして夜の海から見る東京の絶景に皆、感激し、小学校時代のようにはしゃぎまわり、楽しいひと時を過ごすことができました。

今回はいつものクラス会より参加者が少なく(17名)になりましたが、参加できない方々の理由は老老介護



とご自身の体調のことのようです。

船での会話も健康のことが中心になりましたが、これからも皆で体調に注意を払って、長く竹の子会を続けていきたいと思います。

### 6年梅組守田先生の米寿を祝うクラス会開催

昭和38年梅組卒 岡田 由美子

日時 平成26年10月12日  
会場 自由が丘 シェ・ソーマ



3連休の中日に守田先生の米寿をお祝いするクラス会が開かれました。14名が集い、歓談に時を忘れました。米寿とは思えな

い先生のお元氣さに、教え子一同は大いに心強く来年の再会を約して散会となりました。

### 昭和39年卒月組クラス会

昭和39年月組卒 大野 正恒

平成26年10月19日(日)「ひろせ」(大井三ツ又)で2年ぶりに行いました。

植竹サク先生を含め15名が揃い、近況や昔話に花が咲きました。

先生(85歳)もとてもお元氣で、今でも毎日新聞社書道展の選考委員で活躍されています。

50年ぶりに再会できた方を含め、現役での仕事やボランティア活動、孫の世話、親の介護等二次会まで全員参加で楽しいひと時を過ごしました。

当日は鹿嶋神社祭礼の日で「同窓生の集い」に参加してからの出席も数人いました。今回は三ツ又商店街、森商会の協力で当日集合写真を配ること



大井第一小学校昭和39年卒 月組クラス会 平成26年10月19日 於 ひろせ

ができて大変好評でした。クラス会って、ただ集まって顔をみて話をするだけだなど感じました。



# 母校の近況と変化

外部評価委員 住友 光男

同窓生の皆様に母校の現状と最近の変化を知って頂くために、大数見校長にインタビューを行いました。

## 1. 大井第一の教育目標

「考える子」「思いやりのある子」「健康な子」を育てることを目標としています。そのために、子どもや保護者、教職員、地域それぞれが深くかわり、変化に対応でき『夢・希望・目標』を持つて、生きる喜びに満ちあふれた児童を育てる学校を目指しています。

現在の大人の社会が見失っているものを目標としているようで、同窓生としても考えさせられる内容です。

## 2. 大井第一の取組

大井第一の教育目標を達成するために独自に取り組んでいるものを人間性、社会性の育成から2つ紹介します。ひとつは、品川歴史館（元吉田記念館）の書院を借りて4年生の茶道教室を平成26年度から開催できることになったことです。今までの講堂と比較して非常に良い環境のため、礼儀・作法がより身につくと期待されています。但し、児童数が多いため一度に開催できないことが悩みのようです。ふたつ目は、大一フレンドタイムです。これは、年間を通じて高学年がリーダーとなり、1年生から6年生までのグループで一緒に遊んだり、給食を食べたりし

ます。このような学年の垣根を越えた新たな体験を通して児童の成長を図ろうとするものです。

## 3. 在校生数と卒業生の進路

平成26年度の在校生は、71名で、その内区域外児童数は254名です。品川区で一番人数の多い学校で各学年4学級（松・竹・梅・月）にて構成されています。

卒業生の進路は、昔と変わらず私立などの希望者が多い学校です。平成25年度は154名中、伊藤学園が67名、私立64名、その他23名となっています。

## 4. 学力の定着状況

全国統一学力テストの結果はどの学年も全国平均を上回っています。通常、上位層と下位層のふたこぶラクダを示しますが、大井第一の場合は下位層のこぶが無く、下位層のレベルアップが図られていることが特長です。これは、算数の少人数指導や朝学習の成果と考えられます。

## 5. 同窓会への期待

小学生の授業は、学校だけで終了するものではなく、日常の生活経験と結びついて考えさせることが大事です。そのためには、地域との連携が重要な鍵を握っています。従って、今までも「昔遊び」などの協力をしてもらっています。が、英語授業のアシスタントや児童の登下校の見守りなど様々な協力をお願いしたいとのこと。今年は大井第一小学校開校140周年

ですので、同窓会としても母校発展のために積極的にかかわる所存です。

## 「同窓生の集い」報告

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

平成26年10月19日（日） 11時～15時、母校の多目的室において開催し、合計100名の方の御来場を戴きました。恒例のハワイアン演奏と竹内重雄氏のスケッチ画展示に加え、今回は新しい試みとして、葛生校長先生から仲山校長先生時代の写真と1950年代の世相タイムテーブル、昭和26年から32号発行された学校新聞「大井第一」の中から抜粋した記事を表示しました。

講堂再建や新プール完成、臨海学園、林間学園、運動会の思い出に加え、村岡花子さんの講演や回虫駆除など当時を思い起こすユニークな記事もあり、熱心に読まれていました。もう一つの新たな試みは、OB杉本晴重氏による英語苦勞話と木村副校長先生による大井第一小学校の英語教育の講演でした。グローバル人材育成の大切さと学校の英語教育への真摯な取組への説明が印象に残りました。

今後新たな試みを行う予定ですので、更に多くの同窓生の御来場をお待ちしております。尚、本年は「開校140周年・記念同窓会」開催のため「同窓生の集い」はありません。



講演の様子

\*\*\*\*\* クラス会・同期会支援 \*\*\*\*\*

## クラス会・同期会支援

投稿して補助金をゲットしよう！

### 当補助金制度の仕組み

①クラス会・同期会報告投稿

- ・ 開催報告記事（400字以内）
- ・ 出席者の集合写真（数名以上）
- ・ クラス又は同期の最新名簿

② 幹事の卒業年・氏名・住所 幹事へ補助金一万円送付

③ 回数と期限 投稿の到着後現金書留にて送金  
1クラス会又は1同期会につき  
1回/年

平成27年4月～平成28年3月  
20日まで投稿受付

④ 送付先

メール又は電話で平林幹夫宛

\*尚、投稿していただいた記事と写真は同窓会会報又はホームページに掲載いたします事をご了承下さい。



○千恵子、千鶴子87歳、澄子90歳が私の家で2人の看護をしながら：私は毛糸でほけ防止に手袋を編んで平成14年以来550人にプレゼントして：現在も毎日編んでいます。

(S11年雪組卒 磯邊 澄子)  
○一年毎に内容も外まわりの様子も美しくなり、早くも16号。現在の理事さんのご苦心が思いやられ厚くお礼を申し上げます。

(S13年雪組卒 松崎 滯子)  
○S15年卒、月組、クラス会は3年前に中止したが、やはり顔を見たいと、有志・女性4名、男性1名、新宿の『おおしま』で楽しい時間を…。耳が悪くなったのが目立つ。

(S15年月組卒 代田 益徳)  
○同窓会会報16号、有難うございました。ますますの充実を！

(S16年松組卒 山形 定房)  
○会報がカラーに。A4封筒に。とても見易くなり会報届くのがたのしみになりました。投稿者と、その人の文がひとつずつずれて、一寸間違いが出ます。何とか、その所をはつきりわかる形にして頂きたい思います。

(S16年雪組卒 難波 英子)  
○一昨年12月他界致しました。長い間お世話になり、有りがとうございました。皆様のご健康お祈り申し上げます。

(S17年松組卒 白石頼生(奥様))

○この前の会報に私のつたない文がのっけてびっくり。でも嬉しかったです。いつも送っていたいただいて有りがとうございます。

(S19年月組卒 赤澤 敏子)  
○いつも会報を有りがとうございます。 (S24年梅組卒 増井 庸子)

○大井第一の校歌は私達の時代にはありませんでしたが、弟たちが歌っているのを聞いて自然に覚ええました。会報に載っていてなつかしく思いました。

(S25年梅組卒 吉村 陽子)

○S28年松組卒 各位  
いままで小グループで集まっていたが、同窓会からの補助金の仕組みもできたので、もう少し範囲を広げてクラス会をしたいと思えます。連絡先を左記に送ってください。  
takashimo4008@yahoo.co.jp

(S28年松組卒 下田 孝)

○きれいな会報と内容が充実しており、役員の皆様の努力大変なもので、感謝いたしております。時折、先生方のサイン帳(卒業の時、書いていただいた帳)見て、先生方を思い出しています。

(S28年竹組卒 佐藤 純子)

○会報いつもありがとうございます。大井第一は今も受験校なのでね。昭和30年卒の私の時代でもクラスで何人も

国、私立に進学。私もミッシェルスクールに進みました。そして学区外通学を私もしていました。今は長年の仕事の延長で、知的障がい者のグ

ループホームと作業所を運営しています。(S30年梅組卒 高野 路子)  
○昭和32年卒の皆さん、今年はどうとう古希を迎えますね。元気で明るく頑張りましょう!!

(S32年月組卒 新井 清子)

○同窓会報、いつも楽しく読ませていただいています。S32年卒で今年、古希になりますが、この3年間、術後、無理をしないように体力を落とさないように頑張っています。同窓会のクラス会を楽しみにしております。

(S32年雪組卒 中島 紘子)

○私が第一小に通っていた頃の祖母の年を越えてしまいました。

(S35年星組卒 新古五十鈴)

○いつも会報ありがとうございます。大正生まれの父、終戦の年に生まれた姉、そして昭和高度成長時に育った私と、3人、卒業しました。校歌に合わせてダンスしたのでとても楽しかったです。

(S41年竹組卒 富里 和子)

○卒業してから40数年、皆さん元気ですか？家族に恵まれ元気に生活しております。

(S48年松組卒 多田 茂幸)

○英敏(要介護1)、英徳(浪人中)、温子(独り者)、君子(要介護5)、岩城家一同、何とか現状維持でやっています。

(S48年竹組卒 岩城 英規)

○祖父、父、私、そして息子と四代にわたり大井第一に通えて嬉しいです。

(S63年月組卒 ウォートン 光代)

日時 平成27年5月23日(土) 14時  
場所 大井第一小学校

1. 事業報告及び収支決算の承認
2. 事業計画及び収支予算の承認
3. 役員改選の承認
4. その他、本会の運営上、特に重要な事項

\*出席される方は、同封の払込取扱票の出席欄に○をつけてください。

2013年度収支決算書  
(平成25年4月1日～平成26年3月31日現在 単位：円)

項目	金額	項目	金額
(収入の部)		会議費(事)	8,500
会費収入	1,243,600	旅費(事)	0
入会金収入	45,900	通信運搬費(事)	589,498
記念誌等販売収入	0	事業費雑費	30,000
寄付金収入	5,000	事業費計	1,166,463
雑収入	832	[管理費]	
①当期収入計	1,295,332	会議費(管)	7,600
前期繰越収支額	4,683,338	旅費(管)	0
②収入計	5,978,670	通信運搬費(管)	0
(支出の部)		事務用品代	24,188
[事業費]		振替手数料	77,770
総会開催費	0	管理費雑費	0
秋季大会費	65,360	管理費計	109,558
会報出版費	381,691	③当期支出計	1,276,021
調査費	0	当期収支額(①-③)	19,311
名簿管理費	15,603	次期繰越収支差額	4,702,649
広報費(事)	75,811	(②-③)	



### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 会費納入のお願い

同窓会事業を継続していくには、会報等の印刷代、通信費、事務費、母校に関わる慶弔費等の諸経費がかかります。平成25年の会費納入者は約八〇〇名で約七、四〇〇名に会報第16号を送ることができました。

これからの安定した同窓会活動を続けていくために、会費納入に皆様のご理解とご賛同を心よりお願い申し上げます。

一〇一、〇〇〇円

同封の振込用紙をご利用頂き、5月末までにお振り込み下さい。

### ATMでの振込にご協力下さい

窓口振込130円・ATM振込80円というように、ATMで振り込むと50円の経費節減になりますので、是非ともご協力をお願いいたします。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 寄稿のお礼と投稿のお願い

皆様のご協力で、会報第17号を発行することができました。寄稿して下さいました皆様、有難うございました。

紙面の都合上割愛した箇所がありましたことをお詫び申し上げます。思い出等随時投稿をお待ちしています。11月30日までに事務局宛に郵便又はメールで送ってください。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 名簿の資料提供にご協力を ホームページに住所不明者欄を開設

名簿委員会では、会報をお送りするために、「個人情報保護法」に則り、同窓会員の皆様の自宅住所、電話番号の個人データを厳重に管理し、保持しています。

転勤、転居、結婚等により変更となる場合には、事務局までお知らせ下さい。(ホームページから可)

また、一昨年度からの試みとして、名簿の充実化を図るため、ホームページに卒業年・組別の住所不明者欄を開設いたしましたので、ご一覧頂いた上、住所不明者の判明に是非とも皆様のご協力をお願いいたします。連絡先はホームページ内、または事務局・井上まで。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 懐かしい写真・資料の収集 皆様のご協力が母校の財産になります

同窓会では、皆様がお持ちの懐かしい写真や資料をお借りして複写し、「同窓生の集い」等で展示したり、母校へ提供したりしております。

お預かりした写真や資料は、複写して一週間程度でお返しいたします。

左記要領にてご協力をお願いいたします。

○着払いの宅配便でお送りください。  
○送り先 〒一四〇一〇一四

東京都品川区大井一―五三―一九

森 秀雄 (森商会) 宛

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 同窓会の運営にご協力を!!

同窓会では母校を支援しつつ、同窓生の親睦を図るべく活動しております。開校140周年を今秋に控え、同窓会活動も活発な動きになっていきます。そこで、運営に参加して頂ける方を新たに募集いたします。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 理事紹介

新しく理事に1名加わりました。

理事 杉本 晴重(昭和35年卒)  
米国駐在を除いて生まれてからずっと大井町に住み、お世話になってきました。団塊の世代として、少しでも母校と同窓会の発展にお役に立てればと思っています。  
尚、堀切孝悦氏は退任しました。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 編集後記

開封したくなる会報をめざし、カラー化からA4封筒へと同窓会会報を変えました。おかげさまで、同窓生の皆様から見やすくなった、会報を見るのが楽しみになったと嬉しいご感想を頂戴いたしました。母校も140周年を迎え、編集委員一同、さらに読みたくなる紙面をめざします。

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 編集委員

昭和14年卒 津田 照通  
昭和30年卒 木村 親光(イラスト)  
昭和34年卒 森 秀雄  
昭和35年卒 平林 幹夫  
昭和39年卒 榊原 恵  
昭和42年卒 井上 幸子



### 同窓会事務局

同窓会ホームページをご覧下さい。  
URL <http://oildots.net>

大野 正恒  
TEL・FAX 03 - 3772 - 5527  
E-mail wpjny726@yahoo.co.jp  
森 秀雄  
TEL 03 - 3773 - 0506  
E-mail hide@mori-shoukai.com  
平林 幹夫  
TEL 03 - 3772 - 9031  
E-mail mikio-hira@yk2.so-net.ne.jp  
井上 幸子 (旧姓 山崎)  
TEL・FAX 03 - 3775 - 6596  
E-mail yama\_sachiko\_i\_0209@festa.ocn.ne.jp

品川区立大井第一小学校  
〒140-0014 東京都品川区大井 6 - 1 - 32  
TEL 03 - 3771 - 5240  
<http://school.cts.ne.jp/oichi/>